

Therapy TimesのMVP受賞:



Dynamic Stair Trainer

業界が認める最も有益な理学療法機器!

"「セントジョーンズリハビリテーション病院の理学療法士から、リハビリ治療の早い段階で階段訓練に取り掛かることができたとの報告がありました。

患者さん一人一人のリハビリ内容に合わせて階段の高さを簡単に調節できるという操作性により、時間の節約はもちろんのこと、装置の立位置に付くまでの患者さんと療法士の両方の負担を排除することができました。

さらに、療法士による階段の高さ調節もリモコンで簡単に操作でき、手すりの調節も簡単に行えることから、階段歩行の難易度を徐々に高めることが可能になりました。従来型の調節ができない装置では、患者さんに恐怖感、挫折感、そして痛みを与えてしま

うなどの問題がありました。このDSTを取り入れたことにより、不安がなくなり、意欲的に自信を持ってリハビリを行うことができたとの報告が患者さんから寄せられています。療法士の間でもこのDSTは好評であり、現在、リハビリテーション部門での導入を検討中です。」

エリザベス・プレトリオス(PT、MPT、NCS)



蹴上げおよび手すり幅を調節できる DST ならではの総合的な歩行訓練。

DST はコスト効果に優れ、リハビリ治療による完全な回復を最大限に促す最新式装置

付属品との併用により、患者を限定することなく、DST 一台であらゆるリハビリ治療が可能!

効果:

- 歩行訓練および階段歩行訓練の両方に使用できる一体型ソリューション
- 患者のレベルに合わせて調節可能
- 患者による自発的な運動が可能
- 患者のリハビリ意欲の向上
- 短期間での回復
- 療法士の介助時間および負荷を軽減
- 患者の進捗状態のモニタリングが可能

設置例:

- 一般リハビリテーション部門
- 小児科リハビリテーション部門
- 理学療法部門
- 心臓リハビリテーション部門
- ポーターリハビリテーション部門
- 高度看護施設および在宅介護

主な特徴:

- ポタン一つで高さ調節可能
- 大型デジタル画面による進捗度表示および患者のリハビリ意欲の向上
- 手すり高さおよび幅の簡単調節
- 踏み面の滑り止め効果による安全性の向上
- 車椅子での利用も可能

簡単操作



蹴上げの高さを患者に合わせてボタン一つで調節。0-16.5 cm

アクセサリー



RSR - コンパータブル 傾斜台

リハビリを始め易くするために 傾斜をより緩やかに。簡単なレバー操作でCSRを3段の階段にして、合計7段の階段にする事が可能！



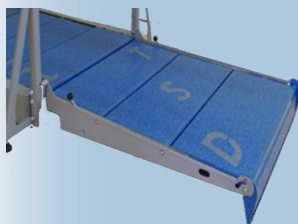
LHR - 長手すり

LHR を DST に取り付けて、歩行用の平行棒として活用。通常の手すりよりも 50 cm 長い LHR を取り付けると 全長 275 cm 平行棒に。



WAH - 幅調節可能手すり-右/左

WAH-1000 を取り付けることで、手すりの幅を最大 12 cm まで縮小可能。階段までの足取りを傾斜台でサポート。WAH-1000 を 2 本使用すれば、階段の中央に沿って歩行させることが可能。さらに小児科向けのリハビリ治療も可能。



CSRC - コンバーチブル階段の傾斜路縁石

コンバーチブル階段傾斜路の縁石はコンバーチブル階段傾斜路の縁石は、患者の床からのランプの移行を向上させます。これは、すべてのRSRのメリットと、より多く含まれています！

代理店:

特許取得済み:

製造業者:

